

# ぱーとなーず

2014-1  
Vol.10

地域とけんみん信組をつなぐ情報誌



〈発行所〉  
山梨県民信用組合 総合相談センター  
〒400-0032 甲府市中央丁目18-6  
TEL. 055-233-4176

謹  
賀  
新  
年  
2014

## 飛翔の年に 10周年

平成26年2月16日山梨県民信用組合は、  
合併10周年を迎えます。  
これからも地域の皆様のベストパートナーとして、  
お役に立てる信用組合となれますよう  
役職員一同がんばってまいります。

「三ッ峠より」  
撮影：甲府市 三枝 仁也 氏



私たちは  
献血推進キャンペーンを  
応援しています。

皆様のベストパートナーをめざして  
**YKS 山梨県民信用組合**  
<http://www.yamanashikenmin.shinkumi.jp/>

# ごあいさつ



新年、明けましておめでとう  
ございます。  
平素より山梨  
県民信用組合に  
対しまして、格  
別のご愛顧を賜  
り、厚く御礼申し上げます。

おかげさまで、私ども山梨県民信用組合は、今年2月に合併10周年を迎えることとなりました。

これもひとえに、皆様方のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

現在、私どもでは、お客様への感謝の思いを込めて、各種記念事業を展開しておりますので、引き続き、お引き立てくださいますようお願い申し上げます。

さて、ご高承のとおり、わが国の経済は、総じて回復傾向にあるものの、県内景気や中小規模事業者の業況は依然として厳しい状況が続いております。

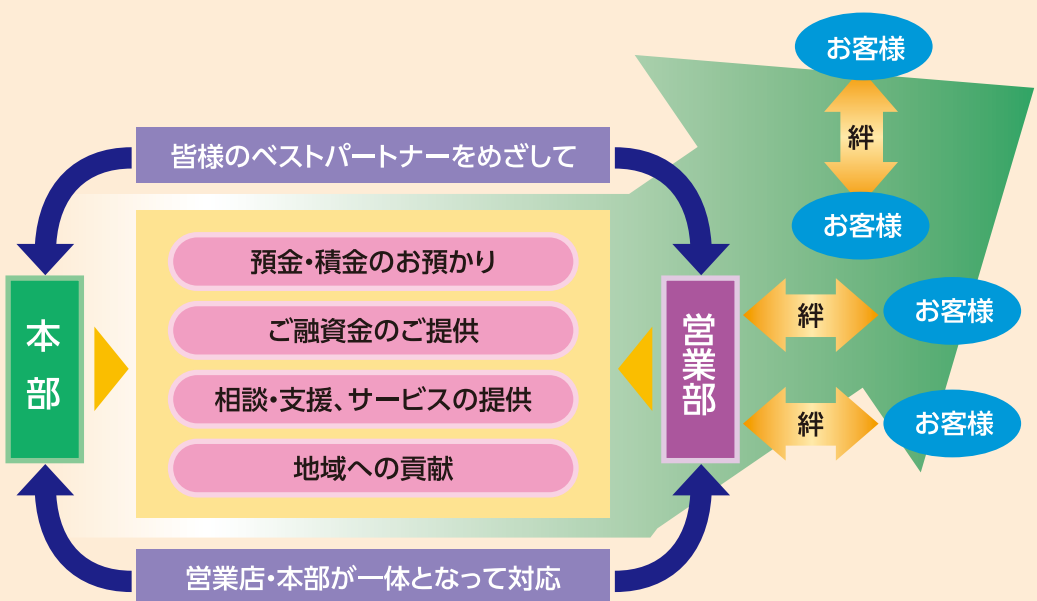
私どもといたしましては、こうした時期だからこそ、信用組合としての存在意義を十分に発揮し、地域に密着した金融機関として、皆様方のお役に立って参りたいと考えております。

10周年の節目を迎えるにあたり、地域の皆様から真に信頼される「ベストパートナー」を目指し、新たなステージに向けて、更なるステップアップを図っていく所存でございます。

山梨県民信用組合 理事長 廣瀬 正文

今後とも、お客様への感謝と地域への貢献をコンセプトに、役員一丸となつて業務に邁進してまいりますので、皆様方から、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## お客様の豊かな生活 地域の発展



## 合併10周年を祝して

山梨県知事 横内 正明



山梨県民信用組合が合併10周年を迎えられたことを心からお祝い申し上げます。  
また、組合員並びに役員の方には、日頃から県政全般に渡り多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴組合は、平成16年2月の合併以来、世界金融危機や極端な円高など多くの困難がある中、金融の円滑化をはじめ企業の経営改善などに積極的に取り組まれ、組合員の良きパートナーとして、地域の発展に寄与してこられました。これはひとえに歴代御関係者の御尽力の賜であり、その御労苦に対し、深く敬意を表するところであります。

引き続き、地域経済の牽引役として益々御活躍されますことを御期待申し上げる次第であります。

結びに、山梨県民信用組合の限りなき御発展と組合員各位の御健勝と更なる御活躍をお祈り申し上げます。

## 合併10周年記念号発刊にあたり

山梨県中小企業団体中央会 会長 内藤 悦次



明けましておめでとうございます。

この度、山梨県民信用組合が合併10周年を迎えられ、「ぱーとなーず」合併10周年記念号を発刊されるにあたり、心よりお祝いを申し上げます。誠におめでとうございます。

さて、県内の信用組合は昭和20年代後半から30年代前半の日本経済が戦後の復興期から高度経済成長期初期の時代に向け、地域と共生する最も身近で親しみやすい金融機関として12信用組合が設立されました。その後日本経済が成熟期からバブルの崩壊、リーマンショックと激変する中、10信用組合は体質強化を図るための合併を繰り返した結果、山梨県民信用組合が誕生致しました。合併後も県民信組は地域のベストパートナーを常に意識した活動を行い、地域の発展に大きく貢献してきたものと思っております。あらためて心から敬意を表する所でございます。

この10周年の節目を契機に山梨県民信用組合が、中小企業者や県民の皆様とともに益々発展されることをご期待申し上げます。そして組合員の皆様のご健勝を心からご祈念し、新年のごあいさつ並びにお祝いの言葉といたします。

# 私たちは、 10歳です!

平成16年2月16日、山梨県民信用組合は4つの信用組合が合併し誕生しました。そこで弊組合と同じ誕生日のお子様とご家族に、この10年間のお子様の成長、思い出そして将来の夢を綴っていただきました。



## 流星くんの将来の夢

安田 流星くん(都留市)

僕の将来の夢は、今現在「エイブル」という少年サッカーチームでサッカーをやっていて、4年生のチームでフォワードをしています。このまま大人になってもサッカーを続けて本田圭佑選手のような日本代表の選手になりたいです。

## 10年の思い出

流星くんの母

私たちの息子流星は、安田家の長男として平成16年2月16日午後7時50分都留市立病院で生まれました。思い出としては生まれたことが一番の思い出かもしれませんが、沢山の思い出がある中で、保育園の年長のお遊戯で、側転をして上手に立った時、あんなに小さかったこの子がそんなことが出来たのかと思いで感動で涙が出そうになりました。

## 流星くんに期待すること

子どもに期待することは、今現在とても明るく、素直な子供なので、このまま明るく、素直で元気なまま育つほしい。



## 美来さんの将来の夢

山田 美来さん(韮崎市)

もっともっと練習して上手になつてバレーボール選手になりたいです。

## 10年の思い出

美来さんの母

初めての子供で祖父母も含めて家族みんなのアイド的存在でした。小さいころは歌や踊りが大好きでとても笑顔が可愛い女の子でした。でも人前に出ると人見知りでもいつも親のそばにくっついていました。保育園に入る頃になるとお友達の家に行つておままごとして遊んでいました。小学生になると習字を習い始めたり、読書に興味を持ち始めました。四年生の今では、バレーボールに興味を持ちスポーツ少年団に入団しました。日々楽しんで練習に励んであります。

## 美来さんに期待すること

相手の立場を考えられる優しい心を持つて欲しい。自分の決めたことは最後までやり遂げ、いつも感謝の気持ちを忘れないで欲しい。

## 10年の思い出

一瀬 愛結さん(甲府市)

私が生まれた日、真っ青の空の下、半日以上も出ていなかったので、帝王切開に切り替えようとした時に生まれたので、家族全員で分娩室の前で手をたたいて大喜びしたそうです。

私は、休みの日によく家族で出掛けます。特に毎年行くアイスランドやサンリオピューロランドが大好きです。家族でアトラクションを楽しみます。

でも一番うれしかった事は、五才の頃、妹の「愛衣」が生まれた事です。幼稚園から帰ると、妹が寝ているのに布団の周りを走り回ったり、笑わせたりしていました。今は四才になり、一緒にゲームや絵を描いたり話ができるのもとってもうれしいです。

## 愛結さんの将来の夢

私は将来「幼稚園の先生」になりたいです。折り紙や鉄棒、お遊戯を教えたり、いろんな事が出来てスゴイと思います。だから私は、ピアノとバレエを頑張つて練習しています。いつかスゴイ幼稚園の先生になりたいと思います。

これからも、ご家族や地域の皆様に見守られながら健やかに成長し、勉強やスポーツにご活躍を!!

# 出合いをありがとう!

## 入組十年の職員から



平成十六年二月十六日に山梨県民信用組合は、県内四つの信用組合が合併、誕生しました。その年の四月に採用された職員男女六名から、当時の思い出から、現在に至るまで話をしてもらいました。

### 「なぜ、当組合に入ったの?」

「当時は、親の希望で県内就職を希望したが、県内景気が厳しい状況で、就職難だった。」  
「人に接する仕事があったので、県内サービス業、大手スーパー、金融機関を受験しました。」  
「当時は、銀行や信用金庫、信用組合の違いもわからなかった。ただ信用組合の人が家に来ていたので、なんとなく身近な存在でした。」  
「おばあさんが、僕のために組合の定期積金をして

# 2月14日(金)はお客様感謝デー



2月16日に合併10周年を迎えます。そこで日頃のご愛顧にお礼の気持ちを込めて「お客様感謝デー」を実施いたします。当日は記念の粗品をご用意しておりますので、日頃「けんみん信組」へなかなか来店いただけないお客様やATMコーナーご利用のお客様も、ぜひロビー窓口にお越しください。職員一同心よりお待ちしております。

いたので知っていた。」

「最終的には、比較的、営業エリアが狭く、地域を知っていたから。」

「そうそう、内定は合併前の組合からもらったよね。」

「僕は、結婚していたから、内定通知が来た後、全然連絡がなく、心配していたら合併というニュースを見て、忙しくて連絡がなかったんだと思った。」

「親も県内就職で、安定している金融機関なので喜んでいましたが、少し心配していたなあ。」

「年明けに、連絡があり、新しい組合での三月に内定式、そして研修が約一ヶ月間あった。」

「その頃から、社会人としての一歩が始まったと感じた。」

「四月一日に採用辞令をいただき、翌日からもう外へ営業。大変不安だった。」

### 「入ってからは、どうだった?」

「当時、ハンディー端末ではなく、伝票が何種類もあって、訪問したお客様に、その青い伝票に書いてとかこうするんだよとか親切に教えてもらった。私達を育てていただいていると思ひ、感謝しました。」

「県民信用組合になって、県内全域が営業エリアになったので、私は窓口係ですが、一時間以上かけて自宅から富士吉田支店に通勤していました。郡内のことは、知らなかったのですが、窓口にいっちゃったお客様から、地域のことをいろいろと教えていただきました。」

### 「失敗や嬉しかった思い出は?」

「営業で訪問させていただいたお客様の名前を間違えて、お客様に怒られてしまいました。それからはお客様の名前は必ず確認する様にしている。」

「満期になったお客様へ現金をお届けするのを二三日遅れてしまい、お客様に怒られた。お金は、金額ばかりではなく、期日も重要であることを認識させられました。」

「営業から帰って、現金を数えていたら、違っていた。そこで、支店長や先輩が当日の訪問先を二軒々訪ね、大事に至らずに済みました。夜中の十二時過ぎまで、

一緒に手伝ってもらって、先輩に迷惑をかけて申し訳ない気持ちでいっぱいになった。これからは、こんな間違いをしないぞとそのとき決心しました。」

「嬉しかったことは、保証協会付き融資を初めて実行した時。」

「開業支援でイタリアンレストランが開店。お客様に笑顔で『ありがとう』と言われたことが忘れられない。」

### 「最後に、今後は?」

「結婚して、子供もいるので、組合と共に歩んでいきたい。」

「もっと組合の業績を上げ、給料やボーナスを多くもらえるようにしたい。」

「まだ、未婚なので、本当は結婚したら家庭に入りたいと思っているが、今の日本では、共稼ぎをしないとやっていけないのかなあ。」

「県民信用組合に入って、辛いことや楽しいことがあった。お客様に助けられてここまでこれたと思う。これからも、お客様を第一に仕事に取り組んでいきたい。」

「何よりも、お年寄の方からありがとうと言われることが一番。」

「これから、私達がお客様や地域の方々から信頼され、共に歩む信用組合になるようがんばって行きたい。十年後、二十年後の私達はもちろん、県民信用組合へのご支援をよろしくお願ひします。」



# 合併10周年記念年金友の会総会

年金友の会総会を合同で催すようになって三年になりました。

第一回の歌手は島倉千代子さんでした。

この度訃報に接し、病と闘いながらも素晴らしい歌のステージだったことが思い出されます。

今回の合併十周年記念は、

豪華「細川たかし」と「長山洋子」さんの夢の共演です。どうぞお楽しみに!

日時 平成26年 6月3日火・4日水

会場 コラニー文化ホール (県民文化ホール)

★詳しくは、後日ご案内させていただきます。

